

第02号

2016年
2月23日



Safety Mail

● 滋賀県警察本部交通企画課 ●

県内の交通事故発生状況

《平成28年1月末現在の人身事故》

	件数	死者	傷者
本年	407	2	525
前年	465	7	609
増減	-58	-5	-84

〈高齢者の事故〉

※高齢者…65歳以上をいう



	件数	死者	傷者
本年	102	2	67
前年	117	3	79
増減	-15	-1	-12

滋賀県の交通事故は昨年に比べ件数、死者、傷者とも減少しています。
今年も滋賀県の交通事故を1件でも減らすために、安全確認を徹底して事故に遭わない・起こさないようにしましょう。

◆ 1月に多かった事故形態は・・・

車両相互の追突 190件(46.7%)



追突事故と出会い頭事故は、今年の1月だけでなく、毎年、発生件数の多い事故となっています。

前をよく見て運転するとともに、交差点では安全確認を徹底しましょう。

出会い頭 79件(19.4%)



追突事故を起こす理由はさまざまですが、多いのが脇見などの**前方不注意**です。スマートフォンを取ろうとした、同乗者と話していた、タバコに火をつけていた等といった些細なミスで事故が起きています。

漫然運転と脇見運転をなくして、事故を防ぎましょう。

出会い頭事故を防ぐために、一時停止規制のある場所や信号が赤色の場合は、見落とさないように、しっかり止まりましょう。

また、優先道路だからといって何も確認せずに進行するのは危険です。「**もしかしたら相手が止まらないかもしれない**」という気持ちで確認しましょう。

車にばかり気を取られて、歩道の歩行者や自転車を見落とさないようにも注意しましょう。

全ての座席でシートベルト・チャイルドシートの着用を！



後部座席は大丈夫！？…そんなことはありません

車に乗るときは、後部座席を含めて全ての座席でシートベルトを着用することを徹底しましょう。

運転者は、同乗者にシートベルトの着用を指導するとともに、6歳未満の子供を車に乗せるときは、体格に応じたチャイルドシート等を正しく使用しましょう。

観光バスやタクシーに乗るときも着用しましょう

春が近づいてきました。これからの季節は旅行や外出される方が増えてきます。

マイカーに長時間乗るときも、途中でシートベルト・チャイルドシートを外したりせず、目的地につくまで着用しましょう。

観光バスやタクシーに乗るときも、シートベルトが設置されている場合は、必ず着用しましょう。



後部座席同乗者がシートベルトを着用せずに衝突すると…

後部座席の人がシートベルトを着用しないことによって、きちんとシートベルトをして座っている前席の人も、大けがをすることになります。



独立行政法人自動車事故対策機構(NASVA)写真提供

平成28年度 滋賀県交通安全スローガン

- どの道も 滋賀ではみんなが ゆずりあい
- ちょっと待て 自転車乗るとき ヘルメット
- 身につけて！ ベルトとマナーと思いやり！



事業所内に掲示するなど、多くの方々にご覧いただけるようご協力ください。

TEL 077-522-1231 (代表) Eメール x0022@police.pref.shiga.jp